

- 1 日 時 令和 7 年12月11日（木） 午後 2 時 0 0 分開会
- 2 場 所 市役所第 2 会議室（3 階）
- 3 出席委員
- | | | |
|-----|----|----|
| 委員 | 中野 | 真理 |
| 委員 | 西園 | 敦子 |
| 委員 | 上池 | 浩策 |
| 委員 | 原田 | 大輔 |
| 教育長 | 中野 | 正弘 |
- 4 事務局職員
- | | | |
|---------------|----|-----|
| 教育総務課長補佐 | 中野 | 美紀 |
| 学校教育課長 | 山下 | 孝一郎 |
| 生涯学習課長 | 早水 | 英行 |
| スポーツ推進課スポーツ係長 | 川邊 | 啓一 |
- 5 記録者 教育総務課長補佐 中野 美紀
- 6 会議に付した事件
- 日程第 1 令和 7 年度第 8 回定例教育委員会会議録の承認について
- 日程第 2 事務執行報告について
- 日程第 3 報告第13号 第 2 回市議会臨時会について
- 日程第 4 その他
- 7 その他
- 今後の日程について
- 8 議事の概要
- 別紙のとおり

定例教育委員会 12 / 11（木） 開会 午後2時00分

報告・議決事項の採決状況

○報告事項

報告番号	件名	審議の状況	採決次第
報告第13号	第2回市議会臨時会について	特記事項なし	承認

○議決事項

議案番号	件名	審議の状況	採決次第
	なし		

議事の要旨

日程第 1 令和 7 年度第 8 回定例教育委員会会議録の承認について

教育長・教育委員 異議なく承認。

日程第 2 事務執行報告について

教育委員、教育長、各課長から報告あり。

上池委員 「かごしまの教育」県民週間について、872人の参観があったとのことだが、この数字をどのように思われるか。また、地域の方の参加はどのくらいであったか。

中野教育長 数字については、まだ多くの方に来ていただきたいと思っている。地域の方の人数は不明だが、少ないのではないかと思う。調査して、次回報告したい。

上池委員 この広報について、学校はどのようにしているのか。

中野教育長 「学校だより」やPTAの会合等で周知している。

上池委員 周知方法について、各学校での良い取組を共有したらどうか。私の在職中の時も参観者が少なく、一年間を県民週間として取り組んだ。できるだけ多くの地域の方に、学校の子どもたちの様子を観てもらいたい。どのような教育が行われているのか関心を持っていただきたい。是非、工夫して周知してもらえたらと思う。

西園委員 西目小は、地引網体験を実施した。児童数が少ないため、OBの保護者や地域の方に声掛けをして、たくさんの方に参観してもらい、112名という数になった。このような取組で、地域の方や子供が卒業しても見守っていただける体制ができている。

中野教育長 それぞれの学校の取組をお互いに共有して、参観者が増えるようにしていきたい。

その他報告に対する質疑等なし。

日程第 3 報告第13号 第 2 回市議会臨時会について

教育総務課長補佐 阿久根小20号棟長寿命化改修工事（建築）請負変更契約及び阿久根中23号棟長寿命化改修工事（建築）請負変更契約の締結について、当初設計では想定していなかった外壁の経年劣化の進行に伴う改修数量の増加や内外装等の設計変更に伴い工事費用の増額が生じたこと、また、合わせて阿中23号棟においては、週休2日達成に伴う労務費の補正により、当初の契約額を変更するものである。

質問・異議なく承認。

日程第 4 その他

中野教育長より、市議会一般質問での質問内容と答弁について説明。

中野教育長 阿久根中と鶴川内中については新しい中学校とするため、校名や校歌など一から作り上げていかなければならない。時間が掛かるため、答弁では4月以降と答えたが、年明けすぐにでも事前に管理職等を集めて素案を検討したいと思っている。4月からは、区長さん等もメンバーに加え、1年間はしっかりと協議をして、2年目からは幅広く周知をしていきたいと考えている。

学校の統・廃合については、最終的には議会の議決が必要である。尾崎小については、令和8年6月議会で条例改正を上程する予定であり、阿久根中と鶴川内中も含めて準備をしていきたい。

市立図書館建設については、取組の周知が図られておらず、移転・新築を御存知ない市民がいると思われ反省するところである。今後は、市報やホームページで周知していきたい。

上池委員 学校給食について、施設管理費や人件費、食材料等をすべて計算すると、一食当たりの原価はどのくらいなのか。保護者負担は食材費のみだと思うので、原価を考えるとかなりの補助はしていると考えられる。無償になることに越したことはないが、全体的な財源を考えるとある程度の負担は必要であると思う。それぞれの家庭の事情があると思うが。

中野教育長 今のところは、国の動向を注視したい。

原田委員

給食については、受益者負担の考えから少しでも払わないと、感謝の気持ちだったり、安易に残して残食が増えたりと影響が出てくるのではないかと思う。給食は家庭教育の延長であると思うので、負担すべきところはあって良いと思う。P T Aの会合では、給食無償化についての声は上がっていない。

また学校の統・廃合については、人口減が進む中、中学校が1つになることは遠い未来のことではないと思う。折多小も複式学級になり、先生の授業準備が大変そうである。校舎の長寿命化改修のことなど、財政的なことを考えることも必要ではないかと思う。

中野教育長

説明・意見交換会でも同じような意見があった。統・廃合を検討していない自治体においても、長寿命化改修については課題として挙がってきているようである。阿久根小・阿久根中は現在改修中であるが、統・廃合とは関係ないものである。

統・廃合をする学校のP T A予算については、どのようにすればよいか検討して方針を出してほしいという要望があった。この他にも様々な課題が出てくると思うので、早めに取り組んでいきたいと思う。

その他質問・意見等なし。

その他（今後の日程について報告）

閉会時間 午後2時55分